

何を使う

機器 プロジェクター、スクリーン（ホワイトボード型）、
パソコン、タブレット等

ソフトウェア（アプリ）

Kocri



それをどう使う（それで何ができる）

- 黒板と電子黒板の機能を兼ね備えたハイブリッド黒板アプリ。
- 電子黒板をセッティングすることなく、すぐに授業を始めることができる。
- タブレット画面に書き込んだものを即時に黒板に投影したり、黒板に投影した画面にチョークで書き込んだりできる。



【黒板に投影した課題シートにチョークで記入】

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

中学校 国語科「伝統を見いだす 随筆の味わい」

【 Before 】

- 黒板に複数の資料を提示するとともに、課題を板書する。

【 After 】 **メリット**

- 視覚的な支援が充実され、生徒は本時の学習課題等について理解が深まることにより、既習の学習内容と本時の学習内容を比較・関連付けながら学習し、論理的に考える力が育成される。
- 保存している過去のワークシートや成果物等を即時に確認することができ、授業の準備等にかかる時間が短縮されるとともに、授業においては、即時に生徒に提示することができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	○	○	○	提示装置 (大きければ大きいほど○)				
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続	△	1人1台端末	
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			全教科
	○	○	○	○	活用が想定される場面			一斉学習・発表時等